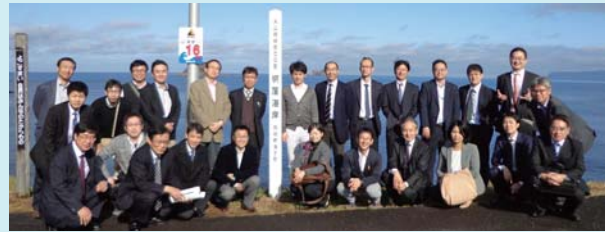


## 2017年度参加者の声 (一部抜粋)

- 経営者やリーダーの講演や先進的な企業・施設訪問を通じて、本質的な課題に気づき、グループ討議では深堀り議論するので、新たな視点や気づきを得ることができ、自社に持ち帰り課題の解決に役立っている。
- グループ討議後の懇親会も充実していて、参加者同士の交流を通じて自分軸を磨き、行動を変え、自分自身を高める貴重な機会になりました。



- テーマごとに社外の方々と、忌憚のないディスカッションを行い、楽しく学べるので、今までとは違った視点で自社の取組を振り返り、未来の会社を考えるきっかけになりました。

## 過去5年の参加企業 (会社名五十音順)

朝日エティック(株)	佐藤産業(株)	日本メジフィジックス(株)
味の素(株)	サンネット(株)	日本山村硝子(株)
アポロ電気(株)	(株)シーエクスカーゴ	(株)野村総合研究所
アルプス電気(株)	(株)システムエグゼ	(株)日立ハイテクソリューションズ
A G S(株)	シチズン時計(株)	富士ゼロックスアドバンステクノロジー(株)
N E Cソリューションイノベータ(株)	シーユーピー(株)	(株)富士通
大森機械工業(株)	積水化学工業(株)	(株)富士通ラーニングメディア
オリエンタルモーター(株)	全業工業(株)	富士電機 I Tセンター(株)
片岡物産(株)	タイセイ飼料(株)	(株)文祥堂
カリモク家具(株)	(株)ダイヘン	マイクロストラテジー・ジャパン(株)
(株)Q E S	(株)タムロン	三菱鉛筆(株)
(株)クボタ教育センター	(株)デンソー	ミドリ安全(株)
グリコ乳業(株)	東芝テックソリューションサービス(株)	(株)明治
(株)廣済堂	戸田建設(株)	メルテック・ビジネス(株)
(株)構造計画研究所	トッパン・フォームズ(株)	よつ葉乳業(株)
(株)コンサルティング・フェア・ブレイン	トッパン・フォームズ・オペレーション(株)	(株)リクルート
さくら情報システム(株)	日本アイ・ビー・エム(株)	

## 参加申込方法

- ① 会員ホームページ (<http://www.jma.or.jp/membership/forum/>) 「2018年度JMA会員交流フォーラムWEB申込」に必要事項をご記入のうえお申込みください。
  - ② 申込受領後、折り返しメールにて参加証(参加番号)をお送りいたします。初回のみ参加証をプリントアウトし、開催当日受付にご持参ください。
- Webでお申込みできない方は、下記「問合せ先」までご連絡ください。

## 問合せ先

一般社団法人日本能率協会 経営企画センター 法人会員事務局 担当: 山根  
〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22  
E-mail: member@jma.or.jp

TEL. 03-3434-2029 FAX. 03-3434-6093

一般社団法人日本能率協会 会員の異業種・異職種交流会

2018年度

# JMA 会員交流フォーラム

参加企業募集のご案内

次代の経営と人の育成に関わるテーマを  
会員企業相互に情報共有します！



会 期	2018年9月25日(火)~2019年2月15日(金)	交代参加可
会 場	日本能率協会(JMA) 研修室 (東京都) ほか	
参加対象	一般社団法人日本能率協会の会員で、他社交流にご関心のある 会員企業の方々	
募集社数	会員企業 30社	
申込締切日	2018年 9月 14日(金)	
参加料金	120,000円/1社1名(税別) <2名目は80,000円(税別)>	

URL: <http://www.jma.or.jp/membership/forum>



# 次代の経営と人の育成等に関わるテーマを会員企業相互に情報共有します。

## JMA会員交流フォーラムとは

JMA会員交流フォーラムは、一般社団法人日本能率協会の法人会員を対象とした異業種・異職種交流会であり、講師が問題解決の回答・結論を導く研修・セミナーではございません。毎月1回、「他者・他社の視点」、「産業界全体の視点」より問題・悩みを共有することで、参加者自身・自部門・自社の現状振り返りや今後の進むべき方向性について、ヒントをお持ち帰りいただきます。今年度は、「**ビジョン・ミッション・バリュー ～知恵と人間の交流を通じて未来の価値創造をリードする**」をテーマに、参加者が相互に自由に意見交換・情報共有をはかることで、これからの働き方や企業のあり方を考察する場とします。

### ●ねらい

座学だけでなく、企業・施設訪問等に加え、参加者相互の意見交換・情報共有を通して、業種を超えた視野の拡がりや日常業務では得られない気づきをえます。また、社外メンバーとのネットワークを構築します。



### ファシリテータ

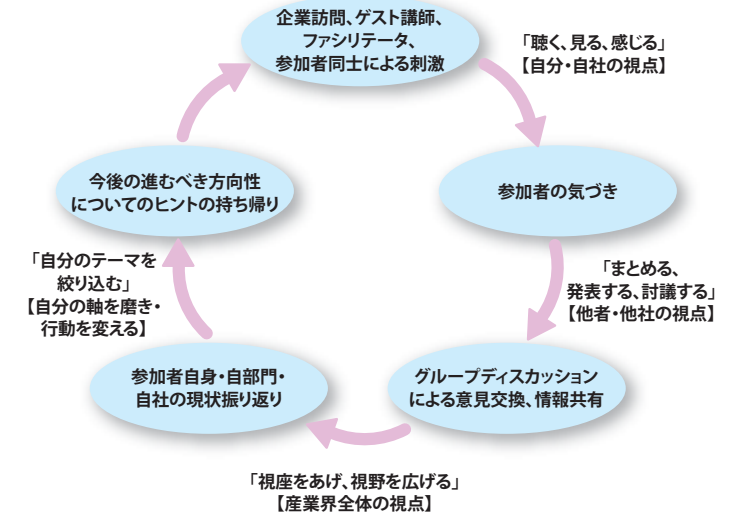
**春野 真徳**  
(はるの まさのり)

一般社団法人日本能率協会 専任講師  
株式会社スプリングフィールド 代表取締役

### 運営方法

- ▶ **本フォーラム全体の企画・運営および各セッションの運営サポートをファシリテータが務めます。**
- ▶ **セッションテーマにより、進行に特色を持たせ、議論の活性化をはかります。**  
(例:グループ討議またはゲスト講師による事例発表など)
- ▶ **各回セッションテーマについて、事前課題をお願いする場合がございます。**  
(例:テーマについて事前アンケートや情報収集など)
- ▶ **セッションテーマや進行については参加者の要望により変更する場合がございます。**

### 学びのサイクル



## 全体プログラム(2018年度) (敬称略)

※交代参加いただけます。

※プログラム内容、日時等は変更になることがあります。予めご了承ください。※交通費は参加者にご負担いただけます。

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
日時	2018年 9月25日(火) 13:30~18:00 東京	10月17日(水) 13:30~17:00 東京	11月30日(金)~12月1日(土) 13:00~翌日17:00 長野 ※交通費参加者負担	12月17日(月) 13:30~17:00 埼玉	2019年 1月16日(水) 13:30~17:00 福島 ※交通費参加者負担	2月15日(金) 13:30~18:00 東京
セッションテーマ(案)	<b>社会の変化を認識する</b>  ・オリエンテーション ・自己紹介 ・ファシリテータ講演  グループ討議 懇親会	<b>顧客の価値を創造する</b> ゲスト講師 <b>HOPPY</b> ホッピービバレッジ株式会社 講演: 「ホッピー流元気な会社をつくる」 石渡 美奈 代表取締役社長  1968年東京都生まれ。立教大学文学部卒業後、日清製粉(現:日清製粉グループ本社)に入社。人事部に所属し、93年に退社。広告代理店でのアルバイトを経て、祖父が創業したホッピービバレッジに入社。広報宣伝を経て、2003年取締役副社長に就任。その後2010年に代表取締役社長に就任。2002年から2017年にかけて売上を約5倍に伸ばし、現在も記録を更新中である。  グループ討議 懇親会	<b>リーダーに学ぶ</b> 企業・施設訪問 <b>かんてんばば。</b> 伊那食品工業株式会社 講演: 「年輪経営でいい会社を」 ゲスト講師 塚越 寛 取締役会長  「かんてんばば」ブランドとして親しまれる伊那食品工業。1958年に長野県伊那市で創業した同社は、家庭用の寒天食品から業務用寒天製品、ゲル剤などの化学品まで幅広く手がけ、創業以来増収増益をつけている。1983年の社長就任以来、長年にわたる同社を牽引してきた塚越会長は、社是である「いい会社をつくりましょう」を徹底して追求。社員の幸せを第一に掲げ、そのためには、急な成長よりは、木の年輪が毎年一輪ずつ増えていくように、無理をせず自然体で、しかし着実に会社を成長・永續させていく「年輪経営」を実践してきた。今回は、塚越会長より「年輪経営」の背景にある考え方についてお話しただくとともに、本社の周囲に広がる広大な「かんてんばばガーデン」を視察する。  グループ討議 懇親会	<b>チャレンジする風土・文化をつくる</b> ゲスト講師 石坂産業株式会社 講演: 「マイナスからプラスへの五感経営」 石坂 知子 専務取締役  1995年川越商業高等学校卒業後、石坂産業株式会社に入社。2004年に専務取締役に就任。ISO管理責任者として「経営の見える化」に取り組み、ISO7規格の認証を推進。財務・経理、総務・人事の統括担当。ワークライフバランスを早くから導入し、「女性や子育て世代の社員が働きやすい職場環境の改善」に業界でも先進的に取り組んでいる。  グループ討議 懇親会	<b>経営者の取組み</b> 企業・施設訪問 会津電力株式会社 合資会社大和川酒造店 講演: 「地域に根差した持続的な経営」 ゲスト講師 佐藤 彌右衛門 代表取締役社長(合資会社大和川酒造店 会長 9代目当主)  福島県にて、江戸時代から続く大和川酒造の9代目である、佐藤彌右衛門氏。2011年3月の東日本大震災、それにより生じた福島第一原子力発電所事故を目の当たりにし、今後の会津や日本のエネルギー供給の在り方を考えることになった。2013年に会津電力株式会社を設立した。地元自治体や市民の出資を受けながら、会津地域のエネルギー自立を理念に事業運営を行っている。他にも、会津若松市の観光活性化と生活者の利便性の向上に向け、JTBとNTTドコモと共同し、「AI運行バス」の実証実験を3月に行い、新交通手段としての確立を目指している。地域の自立、活性化に尽力している佐藤氏の取組みを実際に見聞する。  グループ討議 懇親会	<b>これからの経営で大切なこと</b>  ・今年度まとめ・振り返り ・気づきの共有  グループ討議 懇親会
情報共有の視点(例)	社会の変化を考察する 自組織への社会変化の影響と対策を考える	将来の顧客について考える 将来の顧客価値を創造するのに必要なものは何か	社会の変化に適応する組織を考える 社会の変化に適応するリーダーを作るには何が必要か	チャレンジする風土・文化はどのようにするのか 自組織へチャレンジする風土や文化をつくるには何が必要か	経営者は社会の変化に対してどのような取組みをしているのか これからの経営者に期待されるものは何か	自組織の経営の強みを再認識する これからの経営で大切なことを考える